

県民投票の会ニュース第 13 号

こんにちは、いばらき原発県民投票の会です。
コロナ第 3 波の中、皆様のご無事を祈っております。
今年最後の「県民投票ニュース」第 13 号をお送りします。

1. 「原子力広報いばらき」をご覧になりましたか？

「原子力広報いばらき」は、11 月 7 日の「県広報紙ひばり」にはさんだ形で、県内全域に新聞折り込みされ、茨城県 HP でも公表中です。

原子力広報いばらき／茨城県 (pref.ibaraki.jp)

HP では避難計画の策定が義務付けられている 14 市町村（水戸市、日立市、常陸太田市、高萩市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、鉾田市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町）を対象とした「PAZ・UPZ 版」も公開されています。

ご一読いただき、個人名での意見提出をお願いします！

※各個人名での提出となりますので、忌憚ないご意見を提出していただければと思います。

2. 要望書を提出しました。

11 月 19 日、「東海第二原発再稼働問題調査特別委員会」設置の要望書を県議会議長宛で提出しました。

http://ibarakitohyo.net/wp/wp-content/uploads/2020/11/201119-_kengikaiyobosyo.pdf

しかし、要望書は議長預かりの状況で、12 月県議会では特別委員会設置への動きはありませんでした。今後、議長への面談を申し入れ、引き続き、超党派による特別委員会設置を求めています。

3. 12 月議会での原発関連発言

東海第 2 原発関連の質問は、予算特別委員会：山中議員のみでした。

議事録はまだですが、録画で確認できます。

https://ibaraki-pref.stream.jfit.co.jp/?pl=play_vod&inquiry_id=1006（原発関連は 29 分ごろから）

4. 東海村で「仮称：自分ごと化会議」が始まりました。

12 月 19 日、東海村で、“原発問題”をテーマに無作為抽出の村民 26 名による「自分ごと化会議」が始まりました。

<https://www.vill.tokai.ibaraki.jp/soshikikarasagasu/somminseikatsubu/bosaigenshiryokuanzenka/6/genshiryokukouenkaichousakenkyuu/5368.html>

後日、議事録が出される予定のようですが、東京新聞によりますと、当日は参加者 18 人、傍聴約 80 人のことでした。

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/75476>

第 2 回会議は 2 月の予定で、2022 年 3 月までに計 5 回開催するとのことです。

5. 抗議文書を提出しました。

原発県民投票条例案を審査した6月県議会の議事録から一部発言が削除されていることが分かり、12月10日に富岡事務局長が茨城県議会事務局へ抗議文を提出しました。

<http://ibarakitohyo.net/wp/2020/12/28/20201210gijirokukougiseimei/>

6. その他

1) 世話人を中心に部会・チームで鋭意活動中です。

カフェ・ネットワーク部会:各地でのカフェ等開催の企画

県議会アプローチ部会:県議会ウォッチ、随時、要望・申し入れ

原発情報部会:原発関連情報の調査・発信

広報チーム:活動の広報について企画・作成

2) 共同代表・事務局長が変更しました。

2020年8月末で徳田さん、姜さんが共同代表及び世話人を辞退しました。

2020年10月末で事務局長を曾我(笠間市)から富岡(桜川市)に交代しました。

今年は年明けすぐに署名活動・県議会での陳述で奔走する一方、コロナ自粛と大きな制限を強いられた中での1年でした。

迎える年もコロナに予断を許さない状況ですが、お元気で毎日が過ごせますように！

いばらき原発県民投票の会 事務局